

プレゼンテーションのスライドを改善！ ～よくあるプレゼンづくりの失敗から抜け出すために～

2つのスライドを比較し、分かりやすいプレゼンの画面づくりのポイントを理解しましょう

1 ワークショップのねらい

(1)目的: 子どもたちがやりがちな失敗プレゼンとシンプルプレゼンを比較して、分かりやすいプレゼンの画面づくりのポイントを理解する

(2)指導のポイント

- 見やすいスライド構成について考える
特に、今回のワークショップでは、以下の3点について意識させる
- ① 見やすい配色, 文字の大きさ
- ② 伝えたいことの強調の仕方
- ③ 伝えたい内容と資料の関係

※このワークショップでは、「見やすいスライド構成」に重きを置いているため、「伝えたい内容と資料の関係」に関しての講義は割愛しています。

2 子どもたちにつけたい力

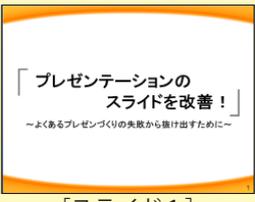
- 自分の考えを聞き手に分かりやすく伝わるようにスライドを構成する力

※国語科学習指導要領とのかかわり

第5学年及び第6学年「B 書くこと」内容

エ引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書くこと。
オ表現の効果などについて確かめたり工夫したりすること。

3 ワークショップの流れ

時間	主な発問と 参加者の主な活動	進行上のポイント	留意点……赤字
2分	今回のワークショップについて知る  [スライド1]	ワークショップの説明を行う <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップの目的 ● 「2つのプレゼンを比較して、分かりやすいプレゼンのスライドづくりのポイントを理解する」 ・ワークショップの見通し 「失敗プレゼンを確認」→「スライドの問題点を考え、修正」→「シンプルプレゼンを確認」→「グループで感想を伝え合う」→「まとめ」● 	今回のワークショップはスライド構成について考えることを伝える。 学習の見通しを確認する。